

茨城県版教員採用試験 論文通信添削講座

※小学校・中学校受験者対象

茨城県教員採用試験では、2次試験で小論文が課されます。60分という限られた時間内で、テーマに沿って自分の考えや具体的取組について800字で論述する必要があります。

「小論文試験」は、受験者の論理的思考力・文章力（表現力）・人間性・教員としての適性等を総合的に判断する試験と言えます。教育に関する深い知識はもちろん、小論文の基本的な書き方・構成等、十分な対策が必要です。（1次試験が終わってからの対策では間に合いません！）

学院では、茨城県におけるこれまでの論題を分析し、出題頻度の高いテーマ・今年問われる可能性の高いテーマから出題しています。本番同様の形式+予想論題で合格できる力を身につけていきましょう。

■ 講座内容

・論文添削 全5回 ※小学校・中学校受験者対象（高校・特支・養護・栄養は除く）

本番同様の課題用紙で小論文を書き、郵送にて学院に提出。指導講師が添削を行います。過去の茨城県での実施問題を分析し、今年の試験で問われる可能性の高い論題を出題しています。

・論作文テキスト

基本的かつ具体的な論作文の書き方から、合格する論作文の書き方までを徹底網羅。受験者情報に基づく過去数年分の全国実施論題に加え、講師から高い評価を得た実際の受講生の模範論作文も多数収録。（合格された方からは、特に「模範論作文が参考になった」という声を頂いています。）

・教育答申ファイル

文部科学省の最新の方針がまとめられた教育答申・通知等の中でも、特に教員採用試験に頻出の最重要答申のみを厳選収録。面接・論文試験でも問われる教育時事について学べる一冊です。

■ 受講料

20,000円（税込）

■ 受講の流れ



■ 申込受付中 **締切：2023 年 10 月 31 日**

【通信添削講座のみ】	
①	<p>【教職教養】添削 5 回コース</p> <p>添削課題 5 回 + 教職教養テキスト + 答申ファイル</p> <p>第 1 回：教育法規 第 2 回：人権教育・特別支援教育 第 3 回：生徒指導 第 4 回：教育課程 第 5 回：教育時事・答申</p> <p>※各分野の頻出・重要事項に絞って出題。一人の講師が全 5 回の添削指導を担当、<u>受験自治体の傾向に沿ったアドバイス</u>も行います。(課題は全国共通)</p>
	 <p>¥15,000 (税込・送料無料)</p> <p>二次試験・面接試験で 結果が出ない受験生に もおすすめ!</p>
②	<p>【茨城県版 小論文】添削 5 回コース</p> <p>論文添削 5 回 + 論文テキスト + 答申ファイル</p> <p>※茨城県の小論文課題を分析し、出題頻度の高いテーマ・今年出題される可能性の高いテーマから出題。茨城県の出題様式に沿った課題用紙で本番同様の演習が可能です。</p>
	<p>¥20,000 (税込・送料無料)</p> <p>学院長 おすすめ!</p>
③	<p>【茨城県版 小論文・教職教養】コース</p> <p>※セット割 5,000 円割引</p> <p>「教職教養テキスト」・「論作文テキスト」・「答申ファイル」</p>
	<p>¥30,000 (税込・送料無料)</p>
テキスト	<p>・「教職教養テキスト」(200 頁) ・「論作文テキスト」(90 頁) ・「答申ファイル」(160 頁)</p>

【申込方法】

- 方法① 学院 HP トップページ左側の赤い「オンライン申込フォーム」から選択して下さい。
方法② 電話申し込み フリーダイヤル 0120-123-224

【受講料の支払方法】

- 方法①：一括振り込み・・・振り込み先をお知らせいたします。
方法②：分割振り込み・・・分割手数料無料（3分割まで）毎回の振込手数料はご負担願います。

New !

「通信添削講座 教職教養コース」が変わりました！

■面接対策にもおすすめ！

教養の重要事項だけを「全5回」の添削課題にぎゅっとまとめました！

教職教養は教員として身につけておくべき教養であり、教員採用試験を合格してからも必要となる知識です。特に教育法規や生徒指導等の教育原理、最新の教育時事は面接・論文試験でも問われるため、十分な対策が必要となります。ですが、市販の参考書・問題集はその分量も膨大で、どこから手をつけていいのかわからないという方も多くいらっしゃいます。（市販の過去問集では500頁を超えるものも！）

「通信講座 教職教養コース」では、教職教養の頻出・重要分野に絞り、「必ず押さえておきたい」事項だけをピックアップ！全5回の演習で教職教養の重点を確実に身につけていきます。

★課題1回分の問題数は大問13~15問程度、小冊子8~12頁になります。問題を解くことで、その分野の重要法規・答申・通知等及び重要ポイント（ここが出る！）を掴めるような構成になっています。過去の実施問題を分析し、実際の試験で出された問題も参考に作成していますので、力試しや実力の確認にも役立ちます。

★添削指導は一人の講師が全5回を担当、受験する自治体の傾向を踏まえ、特に押さえておくべき点や留意点等についても丁寧に指導していきます。「受講生感想欄」では、質問だけでなく勉強の悩み等も相談できますよ！

★詳しい解答・解説付き（問題演習と同ページのボリューム！）ですので、届いてすぐにご自宅で取り組むことができます。



■こんな方におすすめです！

- ・初めて勉強するが、どこから手を付けていいかわからない
- ・仕事もしているので短時間で効率よく取り組みたい
- ・忙しいので「出るところ」だけに絞って勉強したい



■付属テキスト

★教職教養テキスト

教育法規・教育心理・教育史・教育原理の各分野から、重要事項・頻出事項を徹底的に抽出した、充実の解説集。改訂「生徒指導提要」含め最新の教育時事もこの一冊で学習できます。後半には演習問題と詳しい解答解説付き。(200頁)



★教育答申ファイル

文部科学省の最新の方針がまとめられた教育答申や通知・通達の中でも、特に教員採用試験に頻出の重要答申をのみを厳選収録。面接・論文対策としても必ず持っておきたい一冊です。(170頁)

